

開発建設部

仕事の窓 5

裁判員制度に向けた施設整備

～新たな機能確保と利便性の向上～

Point

平成21年5月から新たに導入される裁判員制度の開始に伴い、那覇地方裁判所の既存施設を改修・増築し、新たに求められる機能の確保と、健全な施設機能の維持を目的とした施設整備を行っています。

整備内容

既存施設内に新たに2つの裁判員法廷を確保すると共に、裁判員制度に伴う諸手続きに必要な事務室等を新たに確保します。

また、既存施設内に新たに事務室等を確保することで消失した既存スペースの確保が必要となることから、既存棟に隣接した場所に増築を行っています。増築施設内には、オストメイト対応のトイレや、高齢者・障害者の方々に配慮したエレベーター設備を設けると共に、敷地入口付近には視覚障害者の方々の来庁に配慮したインターホンを設置するなど、様々な方々の利用に対応した整備を行っています。

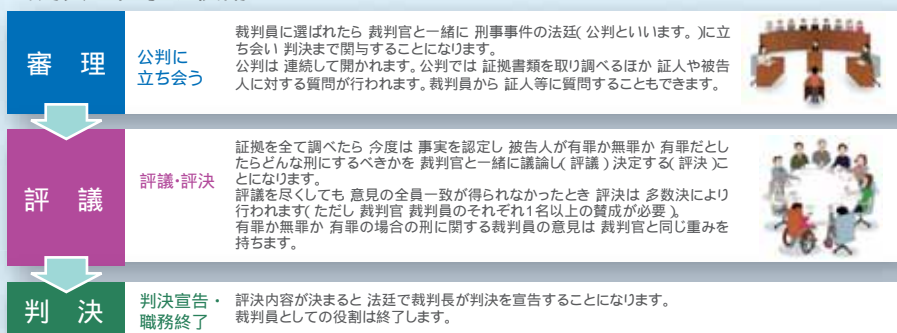
裁判員制度について

裁判員制度とは、刑事裁判のうち、殺人罪、強盗致死傷罪、傷害致死罪、現住建造物等放火罪、身代金目的誘拐罪などの重大な犯罪の疑いで起訴された事件を対象に行われます。この裁判に国民のみなさんから選ばれた裁判員が参加する制度です。

裁判では原則として裁判員6名と裁判官3人がひとつの事件を担当します。裁判員は、刑事裁判の審理に出席して証拠を見聞きし、裁判官と協議して被告人が有罪か無罪かを判断します。

有罪の場合には、さらに法律に定められた範囲内で、どのような刑罰を宣告するかを決定します。

裁判員の仕事や役割



増築棟完成予想図



施設概要

場 所 / 沖縄県那覇市樋川1丁目14-1

整備対象 / 那覇地方裁判所

敷地面積 / 7 648㎡

延床面積 / (増築棟) 1 071㎡

(既存棟) 7 800㎡

規模構造 / (増築棟) 地上3階、鉄骨造

(既存棟) 地上3階、鉄筋コンクリート造